

歩行者保護促進宣言

昨年、県内で発生した交通死亡事故の内、半数以上は歩行者事故であり、その多くは道路横断中に発生しています。特に、車両側から見て右側から左側への横断中に多く発生しており、歩行者側にも何らかの法令違反が認められます。

また、JAFによる信号機のない横断歩道における車両の一時停止率調査の公表データを見てみますと、昨年、県内の停止率は36.7%であり、毎年停止率は上がってきているものの、未だ全国平均には届いておらず、依然として歩行者保護が徹底されていない状況が見受けられます。

そこで、私たち地域交通安全活動推進委員は、歩行者等に対する道路の安全な利用を促進させ、歩行者事故を1件でも防止するという強い信念のもと、各地域において積極的な取組を推進することをここに宣言します。

令和6年2月28日

徳島県地域交通安全活動推進委員協議会
理事会会長 西村賢一

「歩行者保護促進宣言」署名簿

役職名	氏名
徳島中央会 長	中田 俊江
徳島名西会 長	辻 好史
徳島板野会 長	宮本 高男
鳴門会 長	村上 龍太郎
小松島会 長	奈西 章 (勲)
阿南会 長	島 優徳
牟岐会 長	井上 勢一郎
阿波吉野川会 長	西村 賢一
美馬会 長	岩本 武司
三好会 長	川原 洋子